

広報

のほろ

No.467 ● 平成元年9月1日発行



シャトル舞う熱き感動湯の里に



はまなす国体

登別市バドミントン競技

秋季大会まであと16日



はまなす国体炬火リレーのリハーサルが8月24日の午後、市営陸上競技場で本番さながらに行なわれました。

参加したのは市内の小・中学生と大会役員のみなさん。9月14日の白老町からの引き継ぎ、15日の室蘭市への引き渡し、市役所前で行なわれる到着式、出発式などの練習に表情も真剣そのものでした。

一般公募で選ばれた大人のリハーサルはすでに終わっており、いよいよ本番を迎えます。

9.1

手づくり祭り 沸いた・夏



「祭りだワッショイ」

登別の夏を彩る各地区のお祭り。今年、市民挙げての暴力追放運動に呼応して、お祭りから暴力団に関係のある露店を締め出し、市民手づくりの露店が大にぎわい。市民参加による手づくり

祭りが市内各地区でくり広げられました。

登別の夏を告げる各地区の祭りは、警別地区の七夕まつり(七月六・七日)を皮切りに、市内九地区で開催されました。どの祭りにもアイデアを凝らした市民の手づくり露店が立ち並び祭り会場には、市民の楽しい笑い声と威勢のいいかけ声が飛び交いました。

三十店が設置され射的、型抜き、金魚すくいなど大人はだしの演出に子供たちも大喜び。利潤を見込まない料金設定も好評で、子供連れの市民に喜ばれました。八月十九日から二十一日まで開催された登別神社の祭典では、登別支所前の歩行者天国に約二十店の市民露店がそろいました。

当初、祭りの風情がなくなるのではないかと心配の声も聞かれましたが、祭りを盛り上げようとする市民パワーの結果、例年とは、ひと味もふた味も違った楽しい祭りが実現しました。七月二十二・二十三日の両日、幌別地区で行われた提灯まつりには、各商店会や地元飲食店組合、市職員で構成する「祭典会(お祭りクラブ)」など約五十店の露店が開設され、富士橋通り、銀座通りの歩行者天国は、祭りを楽しむ市民でいっぱいでした。「こどもひろば」と銘打ったブラザファイブ駐車場では、市職員のボランティアによる露店

おなじみの「やきとり」「わたし」などの露店とあわせ会場では、地元のみちおこしグループ「登別青年会」による町内対抗綱引き大会や登別で考案された新スポーツ「バレイモン」大会なども催され、地元市民の交流の場ともなりました。又、八月二十二日から二十四日まで幌別地区で開催された刈田神社の祭典には約五十件のテナントが立ち並びました。商店会や飲食店組合の露店にまじり、幌中吹奏楽部協会の父母が総出で参加するなど名実ともに手づくり祭りが実現しました。

えればと思つた。やってみて充実感がありました。

ちよつとのぞいてみました。去年より露店が少ないようですが、市民の手づくりが良いと思つています。来年は、私も友だちと誘いあつて出店してみようかな……。



中央町在住・木村義恭さん
(イベントスポーツクラブ会員)

今回暴力団を排除したお祭り、自分たちにも何かできるのではないかと挑戦してみた。もともとのゲームをちよつと大して子供たちに喜んでもら

常盤町在住・山口正二さん

「幌中吹奏楽部協力会長」
売り上げの一部で子供たちに楽器を買ってやりたいと思ひ、父母の協力で出店しました。自分たちが自らお祭りに参加しているという意識が芽ばえています。

常盤町在住・山田光子さん

(主婦)
お友達が出店しているの

中央町在住・中村美知子さん

(主婦)
暴力団がないので、安心して子供をお祭りに出せます。それに値段も昨年よりは安いです。子供をもつ親としては、安心がなによりと思つています。

救急車の正しい利用に

ご協力ください



登別市の昭和六十三年度中の救急出動件数は、千五十八件、救急車で運ばれた人は、千八人に達しています。消防法では、次のような場合に救急車で傷病者を運ぶこととしていますが、正しく利用しましょう。

- ・火災、地震、暴風雨などの災害による傷病者
- ・交通事故などの傷病者や駅など公衆の出入りする場所での傷病者
- ・ガス中毒、やけどなど屋内において生じた事故や急病などの傷病者
- ・心臓発作、脳いっ血といった生命に危険を及ぼしたり著しく悪化するおそれのある傷病者

※なお、次のような場合は、救急車を利用しないようご協力下さい。

- ・緊急を要しない傷病者や車などで搬送できる傷病者
- ・精神病患者や傷害のない泥酔者

市民参加の公園管理

児童公園等清掃交付金事業

市が今年度から実施している「児童公園等清掃交付金事業」は、地域の身近な児童公園等の維持管理を市民参加で行い、より親しまれる公園づくりを旨としているものです。

現在、10町内会11公園でこの事業への取り組みが行われ、市民の自主的な清掃活動が実施されています。今号では、この事業の主な概要についてお知らせします。



青少年ふるさと学習特別推進事業モデル市に内定

国が今年度から始めた「青少年ふるさと学習特別推進事業」のモデル市として登別市が道内でただ一市指定を受けることとなりました。

この事業は、青少年のふるさと離れが進んでいるなかで、青少年に身近な郷土の自然や歴史あるいは伝統・文化などへの理解を深めてもらうため学習や奉仕活動への積極的な参加を通じてふるさと意識の高揚、ふるさとづくりに資することを目的としています。

事業主体は、市内の青少年・婦人・学校・産業など関係する20団体で構成する実行委員会とし、事業費297万円を予定しています。

事業の内容としては、地元の歴史や自然・文化などを学ぶ「ふるさとセミナー」ふるさと農園の開設、民話づくりなど活動を主体とした「ふるさと運動」子どもシンポジウム、作文コンクールなどの「ふるさと発表会」を計画しています。

次代を担う青少年が正しくふるさとを見つめ、ふるさとづくりに参加することこそ、将来のまちづくりに欠かせない要素と言えます。市民の皆さんのご協力をお願いします。

同事業へのお問い合わせは、教育委員会社会教育係まで。(TEL 681100番内線719)

児童公園や広場と呼ばれる各地区のオープンスペースは、現在、市内八十四か所に設置されています。それぞれにブランコ、鉄棒・砂遊び場などが配置され、地域の「小さなオアシス」としてお年寄りから子供まで親しまれ利用されています。

市では、これらの児童公園等をより地域に密着したものとすするため、また、公園への愛着心の高揚を図るため、従前は、市だけで行っていた公園の清掃等の維持管理を市民参加のもとに行うこととしました。

「児童公園等清掃交付金事業」は、町内会等が行う公園の清掃、草刈り、事故等緊急時の連絡等に対し交付金を交付するものです。

交付金は、公園等の面積に応じて年額五千円から一万五千円。



作業期間は、毎年度四月下旬から十一月末まで。作業の主な内容は、公園内の清掃、草刈り等軽微な作業と緊急時の連絡。公園内の遊具や施設の補修整備は、従来通り市が実施することとしています。

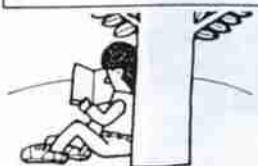
今年度は、従来から希望のあり

つた町内会も含め十町内会が実施。中には、町内会員の親ばくもかねて五十人近い住民が参加して公園の芝刈りを行った町内会もあり、各地区でさまざまな取り組みが始まっています。

さんとい体となった公園の維持管理を図っていくため、各町内会に協力を呼びかけるなどして事業の全体的な展開を目指していきたいと考えています。

同事業へのお問い合わせは、建設部都市計画課公園緑地係まで。(TEL 652111内線285)

新着図書案内



市立図書館 TEL 54324

- 生死長夜 瀬戸内寂聴 ○ジエフト娘が結婚する時 沖藤典子 ○島国へ帰る 吉岡忍 ○外科医 R・カリエル ○収容所から来た遺書 迎見じゅん
- 複合大噴火 上前淳一郎 ○Vの悲劇 阿刀田高 ○魔都 栗本薫 ○十津川警部の対決 西村京太郎 ○ファウスト殺人事件 斎藤栄 ○断然欠席 阿川弘之 ○思うどち 佐多稲子
- 赤い氷河期 松本清張 ○百年の夢 村上由見子 ○骨董金 側懐中時計 小野稔 ○北の発想ノート 石黒直文 ○中国よ変われ 方励之 ○聖なる魂 森田ゆり ○ひたむきな女たち 中村喜春 ○白河夜船 吉本ばなな ○宇宙を語る S・ホーキング ○下天は夢か 津本陽
- 広重殺人事件 高橋克彦 ○生き残った人びと 上坂冬子 ○ワイングラスは殺意に満ちて 黒崎緑 ○私の履歴書 水上勉
- 反逆 遠藤周作 ○栄光遠かり 落合信彦 ○男ごころ 丸谷才一 ○浄土 森敦 ○波太郎放浪記 高橋治 ○引越貧乏 色川武大 ○男爵 大倉雄二 ○風の冥想ヒマラヤ 根深誠 ○高円寺純情商店街 ねじめ正一 ○犬の生態 平岩米吉

熱い戦いが始まる

大会 バドミントン競技



本番にそなえて練習の続く、温泉小マーチングバンドとカラーガード、の児童たち。

全国から集まる約380名の選手・役員を温かく迎えようと市民挙げてすすめてきた準備も整い、いよいよ本番です。

本号では、間近に迫ったはまなす国体の開催をひかえて、このような市民の皆さんの活動状況や競技日程などを紹介します。

はまなす国体到来を告げる 大会旗・炬火リレー

胆振支庁管内を巡る炬火は、八月十九日の昭和神山の火まつりで採火され、九月十日に伊達市を皮切りに管内市町村を回ります。

登別市は、九月十四日午後一時に地獄谷で白老町から引き継がれ、午後四時十六分、市役所庁舎前で到着式、翌日午前九時十分に出発式を行い、午前十時に最終地である室蘭市に引き継がれます。

はまなす国体成功を願って 各種イベントが実施されました

▼国体二百日前イベント
「はまなす国体の成功をめざす登別市民の会」や市が主催して、三月十六日に鬼火リレーが行なわれました。

地獄谷と新日鉄室蘭の高がから採火した炬火が市内の二方向から出発し、約百三十人の市民ランナーの参加のもとに市内をリレーし、国体の成功を市民に訴えました。

二方向からの「鬼火」は市民会館で合流し、大会開催日まで大切に保管されています。

また、この日は登別郵便局主催の「北の賛歌コンサート」も行われ、女声コーラス、少年少女合唱団のコンサートなど多彩なイベントが繰り広げられ、来場の市民から大きな拍手が起っていました。

▼国体百日前イベント
六月九日「はまなす国体の成功をめざす登別市民の会」が国

炬火はこの後、胆振支庁を経由して十六日に札幌で行なわれる集火式に届けられます。

市内を回る炬火は全二十四区間で、このうち十九区間(二十五・二キロ)を市内の小・中学生や、一般公募により選ばれた走者でリレーされ、他の区間は車で運ばれます。本番の間近にひかえ、各走者は猛練習を積んでいますので、当日は市民のみなさんの声援をお願いします。

(佐々木清会長、二十三人)が国体で来登する選手、役員への心温まる贈り物をと木彫の「鬼の顔」の置物を製作しました。

同会は週に二・三回、市民会館で活動していますが、国体の選手、役員への記念品を作ろうと計画、登別温泉のシンボルである鬼の顔と金棒をデザインした置物づくりに取り組みました。

カツラの木を使い、下絵、彫り磨き、色付けの工程で一個完成するまで大変な作業です。

昨年十二月より製作を始め合計四百五十個が完成し、国体事務局に寄贈されました。

花いっぱい運動

会場はもとより、まら中を美しく飾ろうと三万株の花を植えました。

これは、市民憲章推進協、衛生団体連合会、連合町内会連給協議会、はまなす国体の成功

国体バドミントン競技 完全テレビ中継

日本工学院北海道専門学校では、国体の開会式やバドミントン競技の様子などを開催期間中テレビ中継します。

これは同校の電子工学科の実習の一環として初めて行なわれるもので、バドミントン競技の会場へテレビカメラを置き、東



日本工学院北海道専門学校
の学生によるテレビ中継

選手団歓迎交流会

はまなす国体の成功をめざす登別市民の会の主催により、九月十六日に市民会館で歓迎交流会が開かれます。

海自衛太鼓、更に当市在住のオペラ歌手である菅原峰子さんのステージ、女声コーラスと多彩な催しで選手・役員の方々に歓迎します。

大ホールでは市内のジャズダンス愛好家によるジャズダンスの披露、登別温泉小学校の四年生から六年生、五十二名によるマーチングバンド演奏とカラーガード隊の演技、文化協会のみ

また、中ホールでは市内の婦人団体の協力を得て手づくりの味でおもてなしをしようと、立食パーティも計画されています。いま登別は、市民一体となって国体成功に向け燃えています。

ハマナスを 作りが行われ





会場となる日本工学院北海道専門学校体育館

いま、

第44回 国民体育

北海道で35年ぶりに開催される「はまなす」は、冬、夏、秋にわたり行なわれる完全国開幕まであと16日となりました。

登別市では、9月18日から21日までの4わたり成年男子・女子、少年男子・女子のシント競技が日本工学院北海道専門学校の体育館を会場に行なわれます。

正面にマスコットのフロンティアを描いた大きなカウンタダウに掲示板を設置しました。午前十一時に同会の森田文男会長と上野市長により除幕されました。

六月十一日には、バドミントンにバレーボールのルールを取り入れた手軽な「バドミントン」競技が市内三つの会場で行われ、約七十チームが参加しました。このスポーツは同会が考案し、三月頃から練習会などを実施していたものです。

▼国体五十日前イベント

七月二十二、二十三日の両日行われた提灯まつりを、特に今年には国体五十日前イベントとして位置付け、ミスのほりべつコンテストやフロンティアラリーなど多彩な催し物が開催され、間近に迫った国体のムードを盛り上げました。

手作りコサージュ

で歓迎

登別文化協会手芸部（小野陽子会長）では、国体で訪れる方々の胸に飾ってもらおうと一千個のコサージュを作りました。

同手芸部では、全国から来登する選手や役員を温かく歓迎しようと今年二月より製作を開始。白い布を切って染めたもので、完成品は「はまなす」国体にちなんで「ハマナス」の花。赤い花と実、緑色の葉をあしらったものでこのほど国体事務局に寄贈されました。

「鬼の顔」を

プレゼント

市内の木彫サークル彫多利会

団体の協力により各地区の市民の皆さんが植えたものです。花は、サルビアとマリゴールドの二種類で市内全域に植えられています。また、プラランタも千百個用意され、主会場のほか市の総合体育館、登別大谷高校、幌別小学校、幌別西小学校の四つの練習会場にも設置されることになっています。

甘いおもてなし

キッチンサークルマーガレット（古村洋子会長、二十名）では、日頃の腕をふるって甘いキャンディー作りを行います。

キャンディーは「シャトルキャンデー」と名付けられ、シャトルをあしらった包装の中には「甘い思い出一つや二つあってうれしい登別」の言葉が短冊に添えられ、今月から製作を始めて十日頃には一袋十個入りのものが四百個完成し、選手・役員のみならず皆さんにプレゼントされます。

日程表

開始式 日本工学院
9月18日（月）8：00 北海道専門学校体育館

競		技	
期日	時間	備	考
9月18日 (月)	9：30～ 18：30	成年・男子	1回戦
		女子	1回戦
9月19日 (火)	9：00～ 18：00	成年・男子	1回戦
		少年・男子	2・3回戦
9月20日 (水)	9：30～ 15：00	成年・男子	準々決勝
		少年・男子	準々決勝
9月21日 (木)	9：30～ 13：00	成年・男子	準々決勝
		少年・男子	準々決勝

表彰式 日本工学院
9月21日（木）14：00 北海道専門学校体育館



市民のみなさんの手づくりの品です。登別温泉のシンボル「鬼の顔」の置物とバドミントンのシャトルをイメージした「シャトルキャンディ」。

はまなす国体にちなみあしらったコサージュがプレゼントされました。



おはなしほけつと 会員募集

子供たちのために、絵本の読み聞かせや楽しい人形劇を上演するなどの活動をしています。皆さんも参加してみませんか。

▽場所 登別市民会館
▽日時 毎月第一・二・三水曜日午前10時から正午まで
◎読み聞かせ会
▽場所 市立図書館三階
▽日時 毎月最終土曜日午後二時から

海上保安大学校及び 海上保安学校学生募集

人事院と海上保安庁では次のとおり学生を募集しています。

▽受験資格 昭和四十一年四月二日(大学校学生は昭和四十四年四月二日)以降に生まれた者で次に掲げる方。

(1)高等学校を卒業した方及び平成二年三月までに卒業見込みの方。

(2)高等専門学校第三学年の課程を修了した方及び平成二年

不用品ダイヤル市

☎852111 内線323
おわけします(売り)
スキー用具一式(靴24cm)、ドラムセット、電気オルガン
ゆずってください(買い)
下駄箱、ベビーベッド、二段ベッド、婦人用自転車につける子供用いす(前後)、洗濯機、婦人用自転車

市民会館10月催しもの

日	種	演 物 名	演者	時間	料 金	開 演 場 所
1	日	第3回新舞踊フェスティバル	大ホール	開演 17:30 閉演 18:00	500円	演舞 舞子 85-3531
9	木	第1回新舞踊フェスティバル	大ホール	開演 15:00 閉演 16:00		演舞 舞子 85-3531
15	月	第2回新舞踊フェスティバル	大ホール	開演 15:00 閉演 16:00		演舞 舞子 85-3531
16	火	第3回新舞踊フェスティバル	大ホール	開演 15:00 閉演 16:00		演舞 舞子 85-3531
20	金	老人大学大発表会	大ホール	開演 9:00 閉演 10:30		社会科発表 85-1100
15	日	民謡大会	大ホール	開演 10:00 閉演 11:30		民謡大会 85-3545
22	日	第4回新舞踊フェスティバル	大ホール	開演 14:00 閉演 15:30		演舞 舞子 85-3531
24	月	登別市老人クラブ大会	中ホール	開演 10:00 閉演 11:30		演舞 舞子 85-1303
29	日	第5回新舞踊フェスティバル	大ホール	開演 10:00 閉演 11:30		演舞 舞子 85-3531

(注)主催者の都合により変更になる場合がございます。

三月までに修了見込みの方。
(3)その他大学入学資格検定に合格した方等人事院が(1)に掲げる方と同等の資格があると認める方。

参加者募集

▽実施日 平成元年十月八日(日)受け付けは午前八時から三十分間。競技開始午前九時。
▽会場 カルス・サン・スポーツランド
▽種目 ミックスダブルス
▽参加資格 十八歳以上の方で初心者から二部及びB級登録者まで。

全国下水道促進デー

登録市も平成二年十月より下水道を供用開始しますが、日本は先進諸国の中でも普及は大きく立ちおくれしています。下水道の整備を早期実現するために、みなさんの理解と協力を得、下水道促進のムードを盛り上げようといういろいろなコンクールを実施します。

ふるって応募してください。
▽コンクールの種類

社会保険事務相談所 開設します

本格的な高齢化社会を迎え、各種年金や健康保険などの社会保険制度に対する、市民のみなさんの関心が一層高まっていることと思います。

室蘭社会保険事務所では、みなさんの社会保険制度に対する理解を深めていただくため、次の通り「社会保険事務相談所」を開設します。

▽日時 九月二十日(水)午前10時から午後三時まで。
▽場所 登別温泉観光協会

ビデオのおたよりを 募集しています

NHK総合テレビ午前十一時四十五分から正午まで放送の「チャンネルくらし」では、皆さんからビデオのおたよりを募集しています。

身近にある話(催し物・風景・珍しいものをビデオで撮影したなど、内容に制限はありません)に内容の説明を添えてお寄せください。

時間は三分から五分ぐらいの長さのもので、ビデオ機器はどんなものでも結構です。

▽あて先・問い合わせ先 〒051 室蘭市山手町一丁目三番五十五 NHK室蘭放送局「チャンネルくらし」係。(TEL 7273)

敬老の日にちなみ 公衆浴場を開放します

九月十五日の敬老の日にならみ、お年寄りの皆さんに公衆浴場を無料開放します。

無料開放される浴場は、道公衆浴場環境衛生同業組合に加盟している浴場です。

▽期間 九月十四日・十六日
▽対象 六十五歳以上の方(介添者がいる場合はその介添者も含みます)

▽利用方法 浴場の番台に直接申し出てください。(一回に限らず何回でも利用できます)

▽問い合わせ先 市役所社会課 高齢化対策係 (TEL 2111 内線242)

心当たりは ありませんか

八月十三日から十六日までに高浦墓地へ墓参へ行った方の物と思われる忘れ物がありました。

白地に薄紫の刺繍のある日傘が一本と、金色の下駄のキーホルダーに付いた鍵が落ちていました。

お心当たりのある方は、市役所保健衛生課保健衛生係(TEL 2111 内線248)へご連絡ください。

臨時税務相談

札幌国税局税務相談室苦小牧分室では臨時税務相談を開きます。

不動産の売買、相続、贈与の税金、パート収入の税金、消費税の経理など、なんでもこの

九月は 障害者雇用促進月間

障害のある方が職業的自立の意欲を持ちながらも雇用の場が少ないため、まだまだ多くの方々は働く機会を待っております。

職業安定所の紹介により障害を持つ方を雇用した場合、各種助成金の支給がありますので、雇用の場を提供されますよう事業主の皆さんのご理解とご協力をお願い致します。詳細は公共職業安定所(TEL 21255)

ご利用ください

北海道行政書士会室蘭支部では年金や戸籍、土地・家屋の相続などの相談に応じています。

ご利用ください。

▽日時 九月十日(日)午前10時から午後三時
▽場所 安井ビル(登別市中央町一十一七市役所向い)
▽問い合わせ 北海道行政書士会室蘭支部 (TEL 0142762376)

ビデオのおたよりを 募集しています

NHK総合テレビ午前十一時四十五分から正午まで放送の「チャンネルくらし」では、皆さんからビデオのおたよりを募集しています。

身近にある話(催し物・風景・珍しいものをビデオで撮影したなど、内容に制限はありません)に内容の説明を添えてお寄せください。

時間は三分から五分ぐらいの長さのもので、ビデオ機器はどんなものでも結構です。

▽あて先・問い合わせ先 〒051 室蘭市山手町一丁目三番五十五 NHK室蘭放送局「チャンネルくらし」係。(TEL 7273)

敬老の日にちなみ 公衆浴場を開放します

九月十五日の敬老の日にならみ、お年寄りの皆さんに公衆浴場を無料開放します。

無料開放される浴場は、道公衆浴場環境衛生同業組合に加盟している浴場です。

▽期間 九月十四日・十六日
▽対象 六十五歳以上の方(介添者がいる場合はその介添者も含みます)

▽利用方法 浴場の番台に直接申し出てください。(一回に限らず何回でも利用できます)

▽問い合わせ先 市役所社会課 高齢化対策係 (TEL 2111 内線242)

臨時税務相談

札幌国税局税務相談室苦小牧分室では臨時税務相談を開きます。

不動産の売買、相続、贈与の税金、パート収入の税金、消費税の経理など、なんでもこの

登別の歴史を のぞいてみませんか

登別市郷土資料館では敬老の日を記念し、次のおり入館料を無料にします。

この機会に登別の歴史をのぞいてみませんか。

▽日時 九月九日(土)から九月十七日(日)まで、月曜日を除く毎日。午前九時から午後五時まで。

▽無料で入館できる方 満六十歳以上の方。

▽問い合わせ 登別市郷土資料館(TEL881339)

初心者の パッチワーク教室

鶴別公民館では、手持ちの布地などを利用して、人気の高まっているパッチワークの初心者教室を開設します。

ぜひご参加ください。

▽日時 九月十八日(月)・二十一日(金)・二十五日(月)・二十九日(金)・十月六日(金)・十三日(金)の計六回。いずれも午前十時から正午まで。

▽会場 鶴別公民館

▽対象・定員 初心者の一般成人三十名

▽講師 黒沢泰子さん
▽受講料 無料ですが材料費等は実費負担となります。(初回に百円を用意してください)
▽製作予定 なべつかみ、クッション、巾着、壁飾り。

▽用意するもの 筆記用具、三角定規、ものさし(三十〜五十cmのもの)、鉛筆(Bか2Bを二〜三本)、コンパス、紙バサミ、布バサミ、その他裁縫道具(指抜き、まち針など)

手持ちの布地(できればシーチング)

▽申し込み・問い合わせ 鶴別公民館(TEL882823)まで

九月五日(火)から九月十五日(金)まで受け付けます。定員になり次第締め切ります。

「知里真志保を語る会」 講演会開催の御案内

アイヌ語地名の研究者である山田秀三氏が、九十歳の高齢にもかかわらず東京から来道し、現在も続けている地名研究のおもしろさやアイヌ語との出会いなどを講演します。

また講演後、山田氏を中心に知里真志保夫人の萩中美枝氏、真志保研究第一人者の藤本英夫氏の三氏で、真志保さんの思い出話などをしていただきます。

▽日時 九月九日(土)午後六時より

▽場所 市民会館中ホール

▽入場料 三百円(高校生以下は無料です)

第一回NSGAカップ争奪 スペースゴルフ大会

第一回NSGAカップ争奪スペースゴルフ大会を次のとおり開催します。皆さんの参加をお待ちしています。

会(NSGA)

▽日時 九月二十三日(土)十一時受け付け、正午競技開始

▽場所 カルルス・サン・スポーツランド

▽参加資格 十八歳以上の方

▽試合形式 男女混合十八ホール個人戦

▽募集人員 四十名

▽参加料 一、〇〇〇円(当日)

▽申し込み期限 九月十五日(火)

▽申し込み・問い合わせ 登別スペースゴルフ協会事務局TEL83311

※雨天決行します。

臨時作業員の 登録者を募集します

市では、ゴミ収集作業員(臨時)の登録者を募集しています。

▽募集人数 十名

▽募集条件 市内に在住する方で、満十八歳から五十五歳までの男女。健康で体力に自信のある方。

▽作業時間 午前九時から午後五時二十分まで。

▽賞金 一日四千八百円

▽申し込み・問い合わせ 環境衛生課(TEL2958)

街頭献血のお知らせ

次の日程により街頭での献血を行いますので、市民の皆さんのご協力をお願いします。

▽日時 九月六日(水)午後一時から午後四時三十分まで
▽場所 室蘭生協旭ヶ丘ストア前

戦没者等の遺族に対する 特別弔慰金支給

これは昭和四十年に創設されたこの制度は、戦没者等の遺族に対し国としてあらためて弔慰の意を表わすため支給されるものです。

平成元年度に制度の改正が行われ、昭和六十年四月一日から平成元年三月三十一日までに公務扶助料、遺族年金等を受給していた遺族(戦没者等の妻や父母等)が失権した場合に残された遺族に特別弔慰金として顔面十八万円、六年償還、無利子の国債が支給されます。

請求の期限は平成四年六月二十七日となっております。(期限厳守)

なお、第四回特別弔慰金(額面三十万円、十年償還)の支給の対象となつた遺族は該当しません。

請求方法等詳しい内容については市役所社会係(TEL2111内線296)へお問い合わせください。

第一回 市民ウォークラリー大会

参加者募集

ウォークラリーは四〜六名でチームを作り、地図を頼りに与えられた問題を解きながら目的地まで歩き、正解率と到着時間の合計点で順位を競う競技です。

今回のウォークラリーは自分達の住んでいる街を知るため、中央町を中心に記念碑や史跡を地図を頼りにグループが力を合

わせてさがし歩きます。

休日家族や仲間と楽しく、のんびりと登別の歴史を訪ねてみませんか。

▽日時 十月八日(日)午前九時三十分集合、午前十時三十分出発

▽集合場所 鉄南ふれあいセンター

▽参加料 大人三百円、小人二百円

▽コース 集合場所から川上公園まで約3km、約二時間

▽主催 登別レクリエーション協会

▽募集人員 百名(約二十チーム)

▽申し込み先 市教育委員会文化係(TEL1100内線36)

チーム名、人数、代表者住所、氏名、電話番号を添えて申し込みください。

▽問い合わせ先 佐々木孝一さん(TEL7570)、中田富子さん(TEL8076)

▽準備するもの 歩きやすい服装と靴、雨具

※なお、昼食は主催者が用意します。

第二十五回市民文化祭

市民作品展 展示作品募集

第二十五回市民文化祭実行委員会では、次のとおり市民作品展を開催します。皆様力作をお待ちしています。

▽展示準備 十月二十日(金)午後一時から午後五時まで

▽展示撤去 十月二十三日(月)午後二時から午後五時まで

▽展示場所 市民会館展示ホール、エントランス

▽受け付け 九月十一日(月)午前九時から

▽受け付け・問い合わせ 市教育委員会文化係(TEL1100内線36)

秋の行楽期における 交通事故を防止しよう

●薄暮時の歩行者(特に高齢者)の交通事故防止
・外出するときは明るい色の服装をし、夜行反射を身に付けましょう。
・夕方は早目にライトを点灯しましょう。

●スピードの出過ぎなど無謀運転の防止
・観光、レジャーには、わき見、居眠り、うっかり、ぼんやり運転等に注意しましょう。
・幼児やお年寄りを見かけたときは、直ちに停止できるスピードまで減速しましょう。

総合体育館を 閉館します

市総合体育館は国民体育大会バドミントン競技練習会場として使用するため、次の期間閉館させていただきます。

▽閉館期間 9月12日(火)から9月21日(木)までの10日間

この期間中、市民会館展示ホール、エントランスにて市民作品展を開催します。

母子・児童相談

子どもの非行や登校拒否、しつけ、自閉症、養護、ことばの障害、児童施設入所などで困りの方はお気軽にご相談ください。

▽相談日 毎日午前九時から午後三時まで（土・日曜、祝日を除く）

▽場所 福祉事務所福祉課福祉係（市役所一階）

◎室蘭児童相談所の定例相談

▽日時 九月二十一日（木）午後一時から午後四時まで

▽場所 鉄南ふれあいセンター二階和室

※なお、定例相談については、電話で予約のうえ相談にお越しください。相談はすべて無料です。

▽予約・問い合わせ先 福祉事務所福祉課福祉係（TEL 852 111 内線212）

危険物取扱者試験が実施されます

消防法第十三条の五第一項の規定に基づき、危険物取扱者試験が次のとおり実施されます。

▽試験の種類 甲種、乙種（全類）、丙種

▽試験日 十月二十九日

▽最寄りの試験地 室蘭市（乙種四類、丙種のみ）

▽受け付け期限 九月十二日

▽提出先 札幌市中央区北五条西六丁目札幌センタービル内消防試験研究センター北海道支部

▽その他 願書の請求先は消防

本部、本署、各支署、出張所にあります。不明の点はTEL 852 111 内線363まで。

国民年金の窓口から「遺族基礎年金」とは

国民年金の加入者又は老齢基礎年金の受給資格期間（二十五年）を満たした方が亡くなったときは、その方によって生計を維持されていた子のある妻又は子に支給されます。

亡くなった方の加入期間のうち、保険料納付（免除）期間が三分の二以上あつて、死亡日前一年間に保険料の滞納がない場合に支給されます。

遺族基礎年金の額は定額で、妻の分として六三二、五〇〇円に子の加算額を加えた額となります。

国民年金保険料の納め忘れはありませんか？

◎国民年金に関するお問い合わせは市役所国民年金係（TEL 852 111 内線245）へ。



市の指名を受けようとする建設業者の方

お忘れなく!!

入札参加資格審査申請（指名願）を提出している建設業者又は平成二年度において指名願を提出しようとする建設業者は、

毎年経営事項審査申請及び経営事項審査をしていなければ、平成二年度以降の指名願を提出できなくなり、必ず申請してください。

◎経営事項審査申請について

▽申請先 胆振支庁建築指導課（TEL 913 11）

▽申請期間 十月二十三日から十月三十日まで（土・日曜日は除きます）

なお、決算期が七・八・九月の方は、十一月十一日から十二月十五日の期間内に申請してください。

◎経営状況分析の申請について

※経営事項審査申請をする場合に必要書類となりますので、早めに申請する必要があります。

▽申請先 財団法人建設業情報管理センター北海道支部（北海道建設会館内TEL 011 222 2688）

▽申請期限 十二月二十日まで

▽問い合わせ先 市役所契約管理係（TEL 852 111 内線218）へお問い合わせください。

工事のため火葬場を一時閉鎖します

登別市火葬場は、前葬祭堂工事のため、次の期間閉鎖致しますのでお知らせします。

なお、閉鎖中の火葬場については室蘭市神代火葬場を使用することになりますので、ご注意ください。

▽閉鎖期間 九月十七日から十月八日まで

▽問い合わせ先 保健衛生課TEL 852 111 内線248

乳児検診

医師による診察、計測、生活指導、栄養指導を次のとおり行います。

▽日程・会場・対象

・九月二十八日（木）警別公民館（警別地区）

・九月二十九日（金）鉄南ふれあいセンター（幌別・登別・登別温泉地区）

▽対象児 警別地区：平成元年五月六日出生児 幌別・登別・登別温泉地区：平成元年六月出生児

▽用意するもの 母子健康手帳、バスタオル

▽受付時間 正午から午後零時十五分

※神経芽細胞腫（小児がんの一種）の検査セットを同時に配布いたします。

アフリカなどにあなたの善意を

登別国際交流会では、飢えや生活物資の不足に苦しむアフリカやアジアの人々に、不用衣料を送る運動を今年も実施します。

和服を除き、紳士・婦人・子供の上着・下着・靴下など洗濯済みの衣料がありましたらおゆずりください。

▽受け付け期間 九月二十日から九月二十六日

▽受け付け場所 市民会館・各支所

▽問い合わせ先 登別国際交流会事務局TEL 7426 伊奈さん、またはTEL 85671 合田さんまで。

緑の大地をかけぬけよう!!

のぼりべつ3rd

北海道

クロスカントリーレース

九月九日、十日の両日、札内町で開催される「第六回大地の祭典」のメイン行事として実施される「北海道クロスカントリーレース」実行委員会では、全国からの参加者を募集しています。

さわやかな秋空のもと、あなたも緑の大地を駆け抜けてみませんか。

▽日時 九月十日（日）

受付：午前八時～九時

スタート：午前十時

表彰式：全競技終了後

会場 札内町ソウシヤルグリン

▽種目

・12 km コース：A 組（男高校生以上39歳まで）B 組（男40歳以上）

・8 km コース：C 組（男16歳未満）

未滿

・6 km コース：D 組（女高校生以上）

・4 km コース：E 組（女16歳未滿）F 組 4 km（男女小学校4～6年生）

・3 km コース：G 組（男女小学校3年生以下）

・オープン参加：全種目いずれも参加できますが、入賞者にはなりません。

▽表彰 各5位まで表彰し、参加者全員に記録証・ゼッケン

・参加賞（Tシャツ）をさし上げます。

▽参加料 一般・高校生：千五百円、中学生以下：千円

▽申し込み・問い合わせ 大地の祭典実行委員会事務局（TEL 852 054）

富浦地区のみなさん

「みんなのまちづくりの集い」にご参加ください

市民憲章推進協議会では、今年度最後の「みんなのまちづくりの集い」を富浦地区で開催します。きれいな生活環境づくりや明るく住みよいまちづくり、心かよいあうまちづくりなどについて、皆さんが日ごろ考えていることを出し合い、話し合う集いです。富浦地区にお住まいの方は、お気軽にご参加ください。

▷日時 9月11日（月）午後6時30分から
▷場所 寿の家
▷問い合わせ 市民憲章推進協議会事務局（TEL 881100）